

新座市民意識調査

概要版

新座市の住みごころを
みんなに聞いてみたゾウ



新座市イメージ
キャラクター
「ゾウキリン」

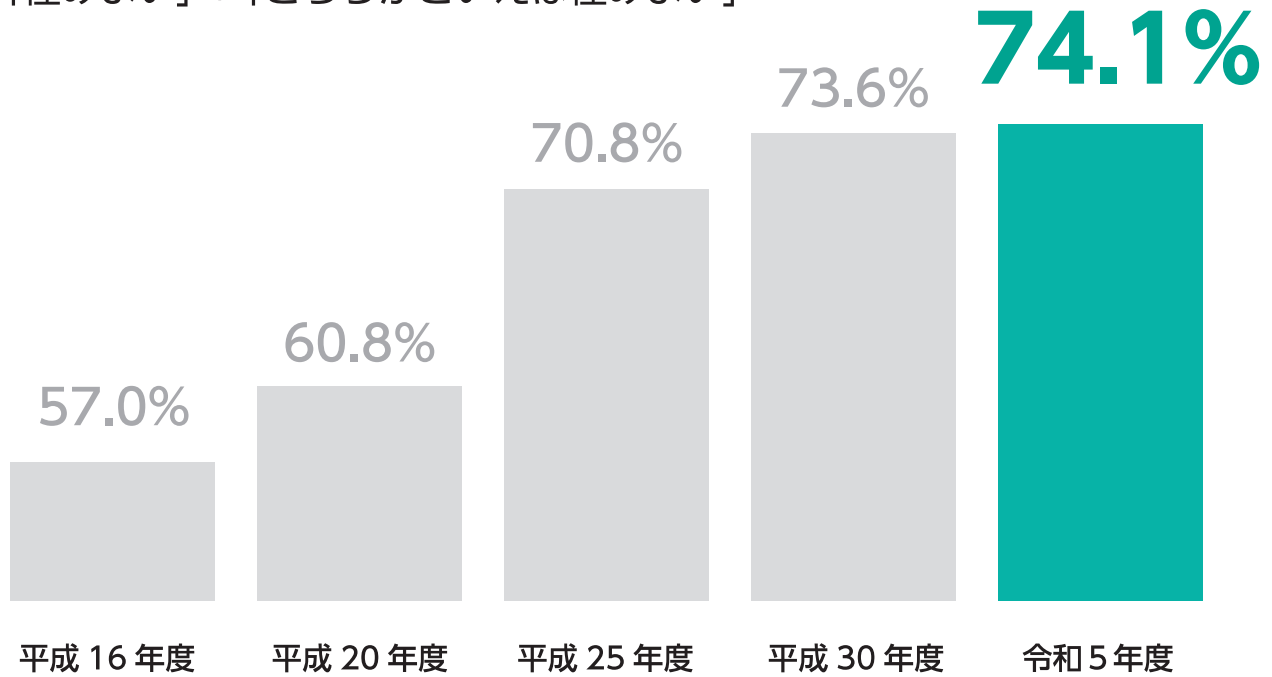
令和 6 年 1 月
新座市

新座市の住みごこち

過去5回の調査で
最も高い

◆ **住みよい**と感じる人の割合

「住みよい」 + 「どちらかといえば住みよい」



◆ 特に「**住みよい**」と感じる人

「住みよい」が全体より5ポイント以上高い属性



住みよいと感じる理由



買物など日常生活が便利

66.0%



畑や雑木林が多く残り自然環境が豊か

44.9%



交通の便がよい

40.4%



歴史的文化遺産が数多く残されている

24.5%



道路や下水道などの都市基盤が整っている

21.6%

新座市のイメージ

都心に近い便利なまち

51.0%

水と緑に恵まれた
自然環境豊かなまち

42.6%

イメージの薄い
ありふれたまち

26.3%

暮らしやすい生活環境、
施設の整ったまち

18.6%

歴史と文化、
伝統のあるまち

14.0%

新座らしさを感じるもの



平林寺とその境内林の景観

54.9%

野火止用水

37.8%

武蔵野の面影を残す
雑木林

31.7%

新座市イメージキャラクター
「ゾウキリン」

27.5%

黒目川・柳瀬川の
水辺環境

21.7%

満足している施策



健康診査など
健康管理・増進のための事業の充実

26.2%

緑地、雑木林など自然環境の保全

24.8%

ごみの減量や資源の
リサイクルの推進

14.7%

これから力を入れてほしい施策

公共交通の利用環境の整備

33.1%

歩道の確保など
安全で快適な道路の整備

27.8%

高齢者福祉の充実

26.9%

大江戸線の
新座市内への延伸の取組

24.9%

子ども・子育て支援の充実

23.3%

特に、
10・20代～40代
で高い

必要な子育て支援



子育て支援施設（保育所、幼稚園、学童等）
の充実

55.3%

子育て世帯に対する
経済的な支援

34.7%

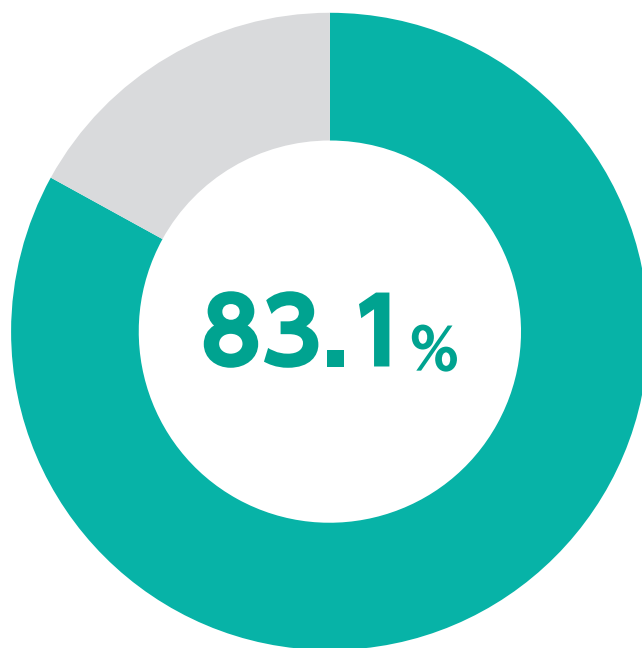
妊娠・出産に対する支援

29.8%

定住意向

◆ 住み続けたいと感じる人の割合

「今後もずっと住み続けたい」 + 「当面は住み続けたい」



◆ 特に「今後もずっと住み続けたい」と思う人

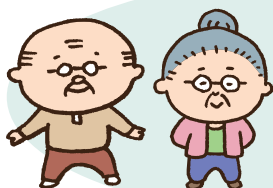
「今後もずっと住み続けたい」が全体より5ポイント以上高い属性

20年以上・



生まれてからずっと住んでいる人

西部地域に
住んでいる人



60代男性

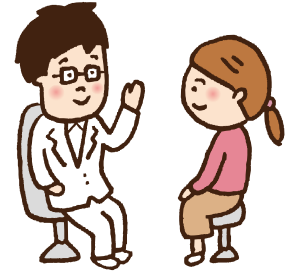
70歳以上男女

新座市に望む将来像



医療環境の充実したまち

34.4%



交通の便がよく、交通環境が整ったまち

33.5%



自然環境との調和がとれたまち

32.5%



快適な住環境が整備されたまち

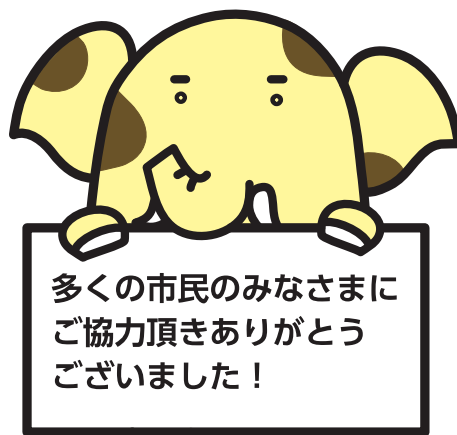
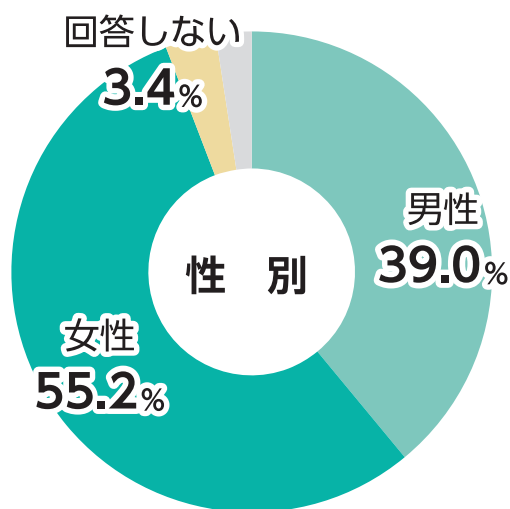
26.0%



安全な生活環境が整ったまち

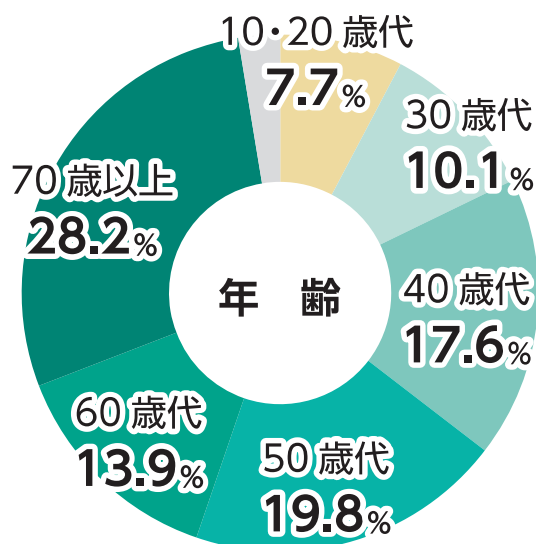
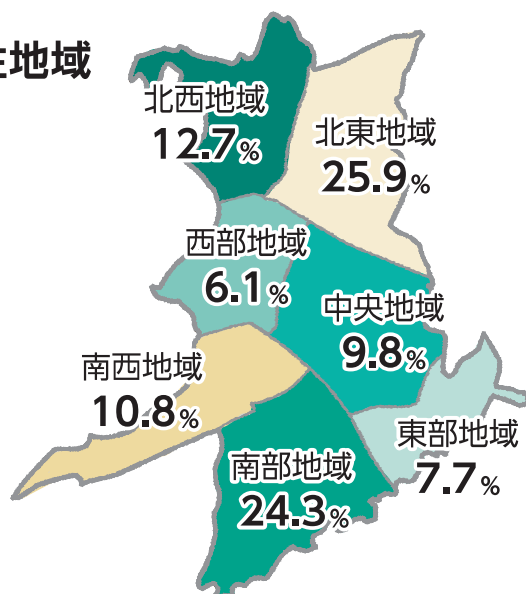
23.5%

回答者の属性



新座市イメージキャラクター「ゾウキリン」

居住地域



新座市民意識調査とは

この調査は、市民のみなさんの生活環境に対する意識や市政への要望、評価等を把握し、今後の市政運営の基礎的資料とすることを目的として実施しました。

調査の概要

調査地域：新座市全域

調査期間：令和5年9月12日（火）～10月6日（金）

調査対象者：新座内在住の満18歳以上の市民6,000人

回収状況：有効回収数2,874件・有効回収率47.9%

抽出方法：住民基本台帳より無作為抽出

調査方法：配布は郵送、回答は郵送又はインターネット（WEB）

第15回 新座市民意識調査 報告書【概要版】 令和6年1月

発行／新座市役所 総合政策部秘書広聴課

〒352-8623 新座市野火止一丁目1番1号 電話 048-477-1111（代表）